

日本キャリア教育学会 第44回 研究セミナー

主管：日本キャリア教育学会
中国・四国地区部会

後援：広島県教育委員会
福山市教育委員会
島根県教育委員会



テーマ「『キャリア・パスポート』 の実態・実践事例2026」

◆開催日時 令和8年 13:30
(2026年) 6月6日(土) ~17:10

◆会場 福山大学社会連携推進センター
〒720-0061
広島県福山市丸之内1-2-40

◆開催形態 対面のみ

◆参加費 研究会 会員：無料、非会員：1,000円
交流会 会員、非会員ともに5,500円

◆申し込み 以下URLより
お申込みください。

研究会 <https://forms.gle/DE64KMfDrxvyB7bt8>

交流会 <https://jssce-fukuyama-2026.peatix.com>



(締切：5月29日(金)13:00)

※参加費は当日会場で納入ください。

●キャリア・カウンセラー資格認定委員会からのお知らせ

キャリアカウンセラー資格認定委員会は、第44回研究セミナーを、2026年度第1回「キャリア・カウンセラー研修講座」と認定いたします。

第44回研究セミナーを研修講座として受講することを希望される場合、別途、キャリア・カウンセラー資格認定委員会への申し込みが必要です。

詳細については、今後、資格認定委員会より、学会ホームページ、資格認定委員会発信のメールニュース等で順次連絡いたしますのでご参照ください。

近年、キャリア教育の重要性が再認識される中で、文部科学省が推進する「キャリア・パスポート」は、児童生徒の自己理解や学習意欲の向上を支援するツールとして期待されています。しかし、令和元年度の調査報告によれば、キャリア・パスポートの作成・活用は全国的にまだ十分に浸透しているとは言えず、特に小学校では約75%、中学校では約56%、高等学校でも約52%の学校が「作成していない」と回答しています。また、現在においても、作成している学校において様式や記載内容、学年間の継続性、校種間の引継ぎなどに課題が見られ、活用方法は模索の段階であるとの声もあります。さらに、キャリア教育全体の優先順位も高くない現状があり、教育課程全体をキャリア教育の観点から整理している学校は、いずれの校種でも2~3割程度にとどまっています。(出典：国立教育政策研究所『キャリア教育に関する総合的研究(第二次報告書)』2021年)

本研究セミナーでは、こうした現状を踏まえ、キャリア・パスポートの活用実態と課題を明らかにするとともに、先進的な実践事例を共有することで、今後のキャリア教育の充実に資する知見を得ることを目的とします。教育現場における実践者・研究者の皆様とともに、キャリア・パスポートの今後の展開を考える場としたいと考えています。

●一般社団法人 学校心理士認定運営機構・ 日本学校心理士会からのお知らせ

学校心理士資格更新ポイント(B1)
対象(予定)となります。



福山大学社会連携センター

会場は福山駅北口(福山城側)正面徒歩1分

◆ プログラム

13:00~13:30

● 受付

13:30~13:50

● 開会行事

13:50~15:10

● 基調講演

演題「『キャリア・パスポート』とキャリア教育の未来
—学校現場における課題と挑戦—

講師：日本キャリア教育学会 藤田 晃之 会長
(筑波大学人間学群教育学類教授)

15:10~15:20

● 休憩

15:20~17:00

● シンポジウム

テーマ「『キャリア・パスポート』の実態・実践事例」

パネリスト：

◆ 島根県教育庁学校教育課キャリア教育スタッフ・企画幹 伊藤由実子 氏
「島根県内高等学校における『キャリア・パスポート』活用実態調査報告」

◆ 島根県教育庁保健体育課指導主事 伊藤 淳一 氏
「中学校における『キャリア・パスポート』活用事例」

◆ 福山市立新市中央中学校長 津田 知明 氏
福山市立網引小学校長 山室 和恵 氏
「中学校区（1中学校4小学校）が連携したキャリア・ログ/
『キャリア・パスポート』の活用」

コーディネーター：

◆ 弓削商船高等専門学校 春田 裕和 氏

17:00~17:10

● 閉会行事

◆ 駐車場

会場に駐車場はありません。福山駅周辺の有料駐車場をご利用ください。

(本チラシ掲載の写真は、福山市観光コンベンション協会提供)

日本キャリア教育学会中国四国地区部会
代 表：丸山実子(島根大学)
副代表：前田吉広(福山大学)

お問い合わせ先：（担当：山口）
jssce.chushikoku@gmail.com

日本キャリア教育学会

🔍 検索